

モノづくり企業トップに聞く

技術力で新成長

百花繚乱 開花続ける京都力 2015



NKE社長
中村 道一氏

「さいたま事業所の知名度も上がり、ようやく首都圏や東北でも存在感を示せるようになってきた。自動車を

はじめ幅広く自動化機器の引き合いがある。

的確な自動化を提案

「機械にできることは、機械に、人間は人間にしかできない仕事を」といふコンセプトが共通感を得ている。海外でノックダウを生産を始めます。「年内にもタイと中国の現地事業所が始める計画だ。いずれも現地で求められている。当面はすべての部材を日本から持って行くが、1年後には現地調達率50%を目指す」

投資計画は、「このほど3D（3次元）CADを導入が狙い。人件費高騰なことで日系企業、ローカル企業ともに自動化需要が拡大してきたことも背景にある。現地でアイデアなど膨大なデータを整理し、顧客ニーズに的確で、さらに満足度の高い提案ができるように有効活用していく」

